

# 避難所における新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される中、災害発生時の避難所における感染拡大防止のため、町民の皆さんへのお願い、鬼北町が現在取り組んでいる対策についてお知らせします。

## 住民の皆さんへのお願い

①分散避難	避難先を事前に検討してください。 (例) 在宅避難、親戚、知人宅、車による高台避難等
②迅速避難	コロナを恐れるあまり避難をためらわないでください。
③衛生用品の持参	衛生用品については避難所でも用意していますが、不足する恐れがありますので、持参に努めてください。 (例) マスク、アルコール消毒液、体温計等
④衛生管理の徹底	避難所では、マスク着用、手洗い、咳エチケットを徹底してください。

## 避難所での取り組み

警戒レベル3「避難準備・高齢者等避難開始」を発令した場合、各地区公民館および鬼北総合公園を避難所として開設しますが、下記のような対策に取り組みます。

①スペースの確保	世帯毎の間隔を十分にとり、三密を回避します。
②専用スペースの確保	発熱、咳等の症状のある方については、専用のスペースを用意し、他の避難者との接触を可能な限り減らします。
③衛生用品の用意	マスク、アルコール消毒液、非接触型体温計等を用意しています。
④衛生管理の徹底	定期的な換気や消毒を行います。
⑤健康チェック	避難者の体温測定と健康チェックを行います。

## 愛媛県総合防災訓練の反省点を受けて

令和元年10月19日に実施された愛媛県総合防災訓練の反省点において、鬼北町には段ボール間仕切りや簡易ベッドの備蓄がないとのご指摘をいただいていた。今年度、予算化し手配を行っているところですが、新型コロナウイルス感染症の流行により、全国的な品不足で入荷が年度末の予定となっています。現在までに確保できたものについては、今般の新型コロナウイルス感染症対策として、各公民館および鬼北総合公園に配備しています。

間仕切りやベッドのほか衛生用品等については、今後も備蓄を進めていく計画としています。



▲総合防災訓練の様子